

# Ecole de らじえむ ～zero une doux～

一般社団法人 こもれび

令和4年2月20日

コロナ禍、人と人とのつながりが分断され、児童虐待、貧困の課題や不登校の子どもが増加など、ますます子どもたちの成長発達への危機を感じています。また、相次ぐ休校や年間行事の縮小・中止など、当たり前の学校生活を継続することも困難な状況の中、保護者や教員も不安な思いを抱えているという声も溢れています。このような不安定な日常において、子どもたちの安心安全な生活を守るためには、それぞれの課題と向き合い、アセスメントを立て、ケースを動かしていく存在が必要です。さらに、人と人とのつながりを再構築することができる専門職の活躍が期待されます。この講座では、課題を抱えた子どもや家庭への働きかけはもちろんのこと、学校や地域が本来の力を発揮して、安心安全な場となるよう働きかけることができるスクールソーシャルワーカーの育成をめざしています。基礎から学びを深め、子どもたちの未来を一緒に育んでいきましょう。

## スクールソーシャルワーカーの実践を ZERO から学べる学校

- ・利用者の見立て力が鍛えられます
- ・ケースの発見から終結に向けた流れの理解が鍛えられます
- ・学校の教員や管理職への伝達力がつきます
- ・学校の組織（メソ）へのアプローチが学べます
- ・面接力、対話力が向上できます
- ・ソーシャルワークの基礎が学べます
- ・研修だけでは得られない、実践の学びができます。



場所：大阪市西区南堀江3丁目11番22号 HORIE JNS ビル6階

日時：令和4年3月ー令和5年2月 毎月1回、12月は除く

13時ー16時 講義+演習 詳しい日程と内容は裏面

定員：10名(先着順)

料金：全11回で50,000円(税込)

講師：水流添綾(代表理事)、水流添真(理事)

ほか、サプライズ講師を予定

対象者：スクールソーシャルワーカーや子ども領域に関わる方(予定も可)

開催方法：対面(コロナ禍の状況によりZOOM)

## 申し込み方法

次のQRコードを読み込んで申し込みください。

<https://forms.gle/eTyE898vUuYjNAyy5>



	講義(13:00-14:30)	演習(14:30-16:00)
3月26日	オリエンテーション・自己紹介・教員や管理職への働きかけ・ケース発見とインターク ～一発勝負の面接	
4月23日	子どもの理解（発達障害、アタッチメント、環境との相互作用）	
5月28日	保護者の理解	
6月25日	アセスメント	一問一答練習
7月23日	面接技術（聴くこと・リフレーミング）と関係機関に伝える力	面接の練習
8月27日	ケース会議の進め方	ロールプレイ
9月24日	虐待の制度と理解	模擬事例検討
10月22日	いじめの制度と理解	模擬事例検討
11月26日	不登校の制度と理解	模擬事例検討
12月24日	休み	
1月28日	貧困とヤングケアラーの制度と理解	模擬事例検討
2月25日	学校へのアプローチ（メゾの視点）	

一般社団法人こもれび

ホームページ <http://www.kmrb.jp>

#### 講師紹介

水流添綾（あやさん）

社会福祉士、精神保健福祉士、公認心理師。

2008年からスクールソーシャルワーカーとして学校現場でソーシャルワーク実践を重ね、現在は大阪府、堺市のスクールソーシャルワーカースーパーバイザーとして、後進の育成に取り組んでいる。

法人内では、発達障がい児へのサポートや不登校の子ども居場所づくり、「ないものはつくる」をモットーにアウトリーチからソーシャルアクションを大切に事業を展開している。どの事業においても、スクールソーシャルワーカーの経験をいかし、学校連携、地域連携をおこなうなど、ソーシャルワークを軸に活動を続けている。

水流添真（まことさん）

社会福祉士、公認心理師。

障がい児相談支援事業所の管理者。管理業務の他、自身も100ケース以上を担当し、日頃、子どもや保護者への面談を通して、子どもにとっての最善の利益を共に考え続けている。相談支援専門員の立場で校内ケース会議や要保護児童対策地域協議会の個別ケース会議に参加し、子どもや保護者の代弁を行なっている。大阪市総合的な相談支援体制充実事業ではスーパーバイザー登録され、子ども領域を含めた法定会議等でスーパーバイズを行う。新版K式発達検査2020の初級講習会修了。